

研究成果の刊行に関する一覧表

書籍（外国語）

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
Morita T	Nutrition and hydration in palliative care: Japanese perspectives. Edited by Victor R. Preedy.	Preedy VR	Diet and Nutrition in Palliative Care	CRC	UK	2011	105-119
Okamura H	Psychological impact and associated factors after disclosure of genetic test results concerning hereditary nonpolyposis colorectal cancer	Ettarh R	Colorectal Cancer - From Prevention to Patient Care	InTech	Croatia	2012	88-100
Okamura H	Rehabilitation of elderly people with dementia	Wu J	Biomedical Engineering and Cognitive Neuroscience for Healthcare: Interdisciplinary Applications	IGI Global	Pennsylvania	2012	235-242
Ando M, <u>Morita T</u>	How to Conduct the Short-Term Life Review Interview for Terminally Ill Patients.	Lancaster AJ, Sharpe O	Psychotherapy New Research	NOVA Science Publishers	US	2012	101-108
Fujimori M, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Chapter 26 Communication between cancer patients and oncologists in Japan.	Surbone A, Zwitter M, Rajer M, Stiefel R	New Challenges in Communication with Cancer Patients.	Springer	New York	2013	301-316
Okamura H	Psychosocial care for patients with colorectal cancer	Khan JS	Colorectal Cancer - Surgery, Diagnostics and Treatment	InTech	Croatia		in press

書籍（日本語）

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
明智龍男, <u>内富庸介</u>	がん患者の抑うつ症状緩和-最近の話題	樋口輝彦	別冊・医学のあゆみ 最新うつ病のすべて	医歯薬出版株式会社	東京	2010	160-164

<u>内富庸介</u> , 他	悪性腫瘍	下田和孝	脳とこころの プライマリケア1うつと不安	株式会社 シナジー	東京	2010	354-362
<u>内富庸介</u>	精神腫瘍学概論	大西秀樹	専門医のため の精神科臨床 リュミエール24	中山書店	東京	2010	2-12
藤森麻衣子, <u>内富庸介</u>	がん医療におけるコミ ュニケーションスキル	大西秀樹	専門医のため の精神科臨床 リュミエール24	中山書店	東京	2010	139-148
藤森麻衣子, <u>内富庸介</u>	Bad Newsの伝え方・予 後の話し合い方		消化器Book01 胃癌を診る・ 治療する 早 期発見から緩 和ケア	株式会社 羊土社	東京	2010	146-152
<u>明智龍男</u>	せん妄なのか、アカシ ジアなのか分からない 時の対応	森田達也, 新城拓也, 林急り子	緩和ケアのち ょっとしたコ ツ	青海社	東京	2010	238-240
<u>明智龍男</u>	希死念慮・自殺	大西秀樹	専門医のため の精神科臨床 リュミエール 24 サイコオ ンコロジー	中山書店	東京	2010	69-74
<u>明智龍男</u>	精神症状の基本	小川朝生, 内富庸介	これだけは知 っておきたい がん医療にお ける心のケア	創造出版	東京	2010	53-60
<u>小川朝生</u>	心のケアの考え方 精 神心理的苦痛のアセス メント	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ポ ケットガイド こ れだけは知つ ておきたいが ん医療におけ る心のケア	創造出版	東京	2010	36-52
<u>小川朝生</u>	せん妄への対応	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ポ ケットガイド こ れだけは知つ ておきたいが ん医療におけ る心のケア	創造出版	東京	2010	61-80
<u>小川朝生</u>	認知症への対応	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ポ ケットガイド こ れだけは知つ ておきたいが ん医療におけ る心のケア	創造出版	東京	2010	81-90
<u>小川朝生</u>	がん患者をチームで診 る	松島英介	現代のエスプリ がん患者 のこころ	株式会社 ぎょうせい	東京	2010	136-147
<u>小川朝生</u>	コンサルテーションの 基本	大西秀樹	サイコオンコ ロジー	株式会社 中山書店	東京	2010	13-25
<u>岡村仁</u>	2. がんの治療の流れと 心のケア	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ポ ケットガイド これだけは知 っておきたい	創造出版	東京	2010	3-7

			がん医療における心のケア				
岡村仁	15. 情報.	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ポ ケットガイド これだけは知 つておきたい がん医療にお ける心のケア	創造出版	東京	2010	147-149
岡村仁	精神症状の評価とマネ ージメント 9. 高齢 者／認知症.	大西秀樹	専門医のため の精神科臨床 リュミエール 24 サイコオ ンコロジー	中山出版	東京	2010	120-126
大西秀樹	家族・遺族ケア	松下正明, 山内俊雄	サイコオンコ ロジー 専門医のため の精神科臨床 リュミエール 24	山中書店	東京	2010	128-139
森田達也	13. 輸液・栄養補給 Q66 終末期の輸液の考え方 を教えてください	堀夏樹, 小 澤桂子	一般病棟でで きる緩和ケア Q&A改訂版	総合医学 社	東京	2010	146-147
森田達也	18. 鎮静 (セデーショ ン) Q83鎮静とは何で ですか？	堀夏樹, 小 澤桂子	一般病棟でで きる緩和ケア Q&A改訂版	総合医学 社	東京	2010	182-183
森田達也	18. 鎕静 (セデーショ ン) Q85鎮静に使われ る薬剤の使い方を教え てください	堀夏樹, 小 澤桂子	一般病棟でで きる緩和ケア Q&A改訂版	総合医学 社	東京	2010	186-187
社団法人日 本医師会 (監)		森田達也, 他	がん緩和ケア ガイドブック	青海社	東京	2010	
日本緩和医 療学会 緩和 医療ガイド ライン作成 委員会		日本緩和医 療学会 緩和 医療ガイド ライン作成委員会	がん疼痛の薬 物療法に関する ガイドライン 2010年版	金原出版	東京	2010	
日本緩和医 療学会 緩和 医療ガイド ライン作成 委員会		日本緩和医 療学会 緩和 医療ガイド ライン作成委員会	苦痛緩和のた めの鎮静に関 するガイドラ イン 2010年 版	金原出版	東京	2010	
森田達也	IV. 緩和医療 1. 緩和医 療概論	大西秀樹	専門医のため の精神科臨床 リュミエール 24 サイコオン コロジー	中山書店	東京	2010	150-163
中谷直樹, 他	心理社会的要因とがん 発生/生存	大西秀樹/ 責任編集	専門医のため の精神科臨床 リュミエール 24: サイコオ ンコロジー	中山書店	東京	2010	26-37
内富庸介	サイコオンコロジーの 心身医学ーがん患者の	石津 宏	専門医のため の精神科臨床	中山書店	東京	2011	175-82

	心のケア		リュミエール 27 精神科領 域からみた心 身症,				
馬場華奈己, <u>内富庸介</u>	◎がん患者の心の反応 「昨日、肺臓がんだと 告げられました」,と 打ち明けられました	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る?サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	1-8
馬場華奈己, <u>内富庸介</u>	◎がん患者の心の反応 「再発したらしいので すが…」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る?サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	9-16
馬場華奈己, <u>内富庸介</u>	◎コミュニケーション スキル「もう治療がな いと言われたのす が」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る?サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	17-22
柚木三由起, <u>内富庸介</u> , 他	コミュニケーションス キル「ポータブルトイ レを使いたくないで す」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る?サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	23-28
馬場華奈己, <u>内富庸介</u>	うつ病「消えてなくな りたい…と言われた のです。	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る?サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	80-86
<u>内富庸介</u>	第1章悪性腫瘍	日本総合病 院精神医学 会 治療戦 略検討委員 会	向精神薬・身 体疾患治療薬 の相互作用に 関する指針 日本総合病院 精神医学会治	星和書店	東京	2011	1-13

			療指針5				
明智龍男	かかりつけ医が理解すべきがん患者のこころの変化-診断から終末期まで	池田健一郎	患者・家族の相談に応えるがん診療サポートガイド	南山堂	東京	2011	777-781
明智龍男	がん患者の精神医学的話題	山口徹, 北原光夫, 福井次矢	今日の治療指針	医学書院	東京	2011	882
明智龍男	がん治療における精神的ケアと薬物療法	古瀬純司	消化器がん化学療法ハンドブック	中外医学社	東京	2011	83-90
明智龍男	緩和ケアにおける精神科	永井良三	精神科研修ノート	診断と治療社	東京	2011	73-76
明智龍男	癌患者における幻覚妄想	堀口淳	脳とこころのプライマリケア 6巻 幻覚と妄想	シナジー	東京	2011	327-333
明智龍男	希死念慮	清水研	がん診療に携わるすべての医師のための心のケアガイド	真興交易(株) 医書出版部	東京	2011	62-65
明智龍男	希死念慮、自殺企図、自殺	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	108-116
明智龍男	自殺企図	大江裕一郎, 新海哲, 高橋俊二	がん救急マニュアル	メジカルレビュー社	東京	2011	192-196
明智龍男	心理社会的介入	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	194-201
清水研	がん医療に携わるすべての医師のための心のケアガイド	清水研		真興交易出版	東京	2011	
清水研	うつ病、適応障害	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	96-107
清水研	不安障害	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	116-119
清水研	サバイバーシップ	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	318-322
小川朝生	コンサルテーションとアセスメント	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	52-64
小川朝生	せん妄	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	120-132
小川朝生	認知症	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	133-136
小川朝生	発達障害	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	142-145
小川朝生	薬物間相互作用	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	185-190
小川朝生	高齢者腫瘍学	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	309-317
小川朝生	意思決定能力	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	365-372

小川朝生	ガイドライン作成と各地域での取り組み	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	383-386
小川朝生	悪性腫瘍	日本総合病院精神医学会治療戦略検討委員会	向精神薬・身体疾患治療薬の相互作用に関する指針	株式会社星和書店	東京	2011	1-13
小川朝生	患者さんが「治療を受けたくない」と言っています。	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心のケア こんなときどうする?:サイコオンコロジーを学びたいあなたへ	文光堂	東京	2011	29-38
小川朝生	「身の置きどころがないのです」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心のケア こんなときどうする?サイコオンコロジーを学びたいあなたへ	文光堂	東京	2011	39-47
小川朝生	化学療法が終わっても「何だかだるい」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心のケア こんなときどうする?サイコオンコロジーを学びたいあなたへ	文光堂	東京	2011	71-79
小川朝生	「胸苦しさが治まりません…」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心のケア こんなときどうする?サイコオンコロジーを学びたいあなたへ	文光堂	東京	2011	87-94
小川朝生	患者さんが怒っています	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心のケア こんなときどうする?サイコオンコロジーを学びたいあなたへ	文光堂	東京	2011	102-109
小川朝生	主治医はメンタルをわかつていみたいのです。	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	こんなときどうする?サイコオンコロジーを学びたいあなたへ	文光堂	東京	2011	117-124
小川朝生	認知症・せん妄	清水研	がん診療に携わるすべての医師のための心のケアガイド	新興交易 懶医書出版部	東京	2011	50-56
小川朝生	緩和ケアチームとの連携	清水研	がん診療に携わるすべての医師のための心のケアガイド	新興交易 懶医書出版部	東京	2011	75-79

			ド				
岡村仁			がんで不安な あなたへ 心 のケアの道し るべ	メディカ ルトリビ ューン	東京	2011	
岡村仁	がん患者のリハビリテーションと心理的問題	清水研	がん医療に携 わるすべての 医師のための 心のケアガイ ド	真興交易 (株) 医 書出版部	東京	2011	206-209
岡村仁	乳癌発症リスクに関する心理社会的要因はあるか	日本乳癌学 会	科学的根拠に 基づく乳癌診 療ガイドライ ン ②疫学・ 診断編	金原出版 株式会社	東京	2011	46-48
岡村仁	心理社会的介入は乳癌 患者に有用か	日本乳癌学 会	科学的根拠に 基づく乳癌診 療ガイドライ ン ②疫学・ 診断編	金原出版 株式会社	東京	2011	103-105
岡村仁	リハビリテーション	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	191-194
岡村仁	家族性腫瘍	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	347-352
大西秀樹	意識の障害（せん 妄）「患者さんがベ ッドの柵を乗りこ えようとします」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る？サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	48-55
大西秀樹	意識の障害（せん 妄）「あの患者さん、 ちょっとキャラが 変わったみたい」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る？サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	56-62
大西秀樹	うつ病 「眠剤を3回飲ん でも寝られないん です」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る？サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一步進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	63-70
大西秀樹	家族とのかかわり 「患者さんの家族 が泣いています」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る？サイコオ	文光堂	東京	2011	95-101

			ショコロジーを 学びたいあなたへ一歩進ん だケアにつな がる16事例				
大西秀樹	家族とのかかわり 「家族が怒っています」	内富庸介, 大西秀樹, 小川朝生	がん患者の心 のケアこんな ときどうす る?サイコオ ンコロジーを 学びたいあな たへ一歩進ん だケアにつな がる16事例	文光堂	東京	2011	110-116
森田達也	せん妄	江口研二, 他	支持・緩和薬 物療法マスター ー がん治療 の副作用対策	メジカル ビュース	東京	2011	146-148
森田達也	緩和ケア普及のための 地域プロジェクト (OPTIM-study)の経過 と今後の課題	(財)日本ホ スピス・緩 和ケア研究 振興財団 「ホスピス 緩和ケア白 書」編集委 員会	ホスピス緩和 ケア白書2011	(財)日本 ホスピ ス・緩和 ケア研究 振興財団	東京	2011	24-41
森田達也		森田達也	〈秘伝〉臨床 が変わる緩和 ケアのちょっと としたコツ	青海社	東京	2011	
日本緩和医 療学会 緩和 医療ガイド ライン作成 委員会, 森田 達也		日本緩和医 療学会 緩 和医療ガイ ドライン作 成委員会	がん患者の消 化器症状の緩 和に関するガ イドライン 2011年版	金原出版	東京	2011	
日本緩和医 療学会 緩和 医療ガイド ライン作成 委員会, 森田 達也		日本緩和医 療学会 緩 和医療ガイ ドライン作 成委員会	がん患者の呼 吸器症状の緩 和に関するガ イドライン 2011年版	金原出版	東京	2011	
森田達也		森田達也	臨床をしなが らできる国際 水準の研究の まとめ方ーが ん緩和ケアで はこうするー	青海社	東京	2011	
天野功二, 森 田達也	B実践編 2. 身体症状 マネジメントをめぐる 問題	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	65-88
森田達也, 他		森田達也, 他	エビデンスで 解決!緩和医 療ケースファ イル	南江堂	東京	2011	

天野功二, 森田達也	第Ⅱ章消化器癌化学療法の実際. 消化器癌化学療法施行時の栄養管理と消化器癌患者に対する緩和医療. 消化器癌患者に対する緩和医療	大村健二, 他	消化器癌化学療法. 改訂3版	南山堂	東京	2011	360-375
中谷直樹	罹患・生存と心理社会的問題	内富庸介, 小川朝生/編集	精神腫瘍学	医学書院	東京	2011	25-38
中谷直樹	心理的要因ががん発症・がん予後に与える影響	清水研/編著	ストラテジーがん医療に携わるすべての医師のための心のケアガイド	真興交易(株)医書出版部	東京	2011	211-218
井上真一郎, 内富庸介	B.サイコオンコロジー	日本乳癌学会	乳腺腫瘍学	金原出版株式会社	東京	2012	325-330
内富庸介	サイコオンコロジー領域における抗うつ薬の役割	小山司/監修	Depression Strategyうつ病治療の新たなストラテジー	先端医学社	東京	2012	7-12
井上真一郎, 内富庸介	⑥緩和医療におけるせん妄症例B	八田耕太郎、岸泰宏	病棟・ICUで出会うせん妄に診かた	中外医学社	東京	2012	153-167
寺田整司, 内富庸介	認知症を伴う糖尿病性腎症患者のケーススタディ	楳野博史	糖尿病×CKD 診療ガイドQ&A	南山堂	東京	2012	167-168
日本総合病院精神医学会がん対策委員会(監修)		小川朝生/内富庸介	精神腫瘍学クリニカルエッセンス	創造出版	東京	2012	1-333
明智龍男	緩和ケアと抑うつがん患者の抑うつの評価と治療	「精神科治療学」編集委員会	気分障害の治療ガイドライン	星和書店	東京	2012	258-262
明智龍男	がん患者の心のケア-サイコオンコロジーの役割	NHKラジオあさいちばん	NHKラジオあさいちばん	NHKサービスセンター	東京	2012	100-110
明智龍男	緩和ケアに関する学会などについての情報-日本サイコオンコロジー学会、日本総合病院精神医学会	日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団	ホスピス緩和ケア白書2012	日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団	東京	2012	71-73
明智龍男	がん患者の自殺、希死念慮	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学クリニカルエッセンス	創造出版	東京	2012	75-87
明智龍男	精神療法	内富庸介, 小川朝生	精神腫瘍学クリニカルエッセンス	創造出版	東京	2012	167-184
小川朝生	精神腫瘍学コンサルテーションこれだけは	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学クリニカルエッセンス	社会福祉法人新樹会創造出	東京	2012	21-28

				版			
小川朝生	不穏	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ク リニカルエッ センス	社会福祉 法人新樹 会創造出 版	東京	2012	71-74
小川朝生	せん妄	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ク リニカルエッ センス	社会福祉 法人新樹 会創造出 版	東京	2012	88-104
小川朝生	認知症	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ク リニカルエッ センス	社会福祉 法人新樹 会創造出 版	東京	2012	105-112
小川朝生	神経症状けいれん発 作、末梢神経障害	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ク リニカルエッ センス	社会福祉 法人新樹 会創造出 版	東京	2012	145-155
小川朝生	緩和ケアチーム	小川朝生, 内富庸介	精神腫瘍学ク リニカルエッ センス	社会福祉 法人新樹 会創造出 版	東京	2012	262-274
小川朝生	VI. サイコオンコロジ ーの動向と現状	(公財)日本 ホスピス・ 緩和ケア研 究振興財団 「ホスピス 緩和ケア白 書」編集委 員会	ホスピス緩和 ケア白書2012	(公財)日 本ホスピ ス・緩和 ケア研 究振興財団	東京	2012	46-51
小川朝生	がん等による慢性疼痛 時のうつ病診察のコツ と処方例	中尾睦宏, 伊藤弘人	日常診療にお けるうつ病治 療指針	医薬ジャ ーナル社	東京	2012	135-148
岡村仁	再発・転移しているこ とがわかりました。ど のように気持ちを整理 したらよいですか	日本乳癌学 会	2012年版 患 者さんのため の乳がん診療 ガイドライン	金原出版 株式会社	東京	2012	134-135
岡村仁	家族(夫・子ども)と どう向き合えばよいの でしょうか	日本乳癌学 会	2012年版 患 者さんのため の乳がん診療 ガイドライン	金原出版 株式会社	東京	2012	153-154
岡村仁	抗がん剤(化学療法薬) やホルモン剤によって うつになることはあり ますか	日本乳癌学 会	2012年版 患 者さんのため の乳がん診療 ガイドライン	金原出版 株式会社	東京	2012	161-162
田村恵子, 森 田達也, 他		田村恵子, 森田達也, 他	看護に活かす スピリチュア ルケアの手引 き	青海社	東京	2012	
森田達也	55緩和医療 1. 疼痛緩 和と終末期医療	日本臨床腫 瘍学会	新臨床腫瘍学 改訂第3版	南江堂	東京	2012	673-682
浅井真理子	死別における意味再構 築	内富庸介, 大西秀樹, 藤澤大介 (監訳)	がん患者心理 療法ハンドブ ック	医学書院	東京	2013	403-420

竹中文良/内富庸介(監訳)		竹中文良/内富庸介(監訳)	がん患者・家族のためのウェルネスガイド-がんと診断されてもあなたしく生きるために-	パレード	大阪	2013	
明智龍男	がん患者の抑うつの評価と治療		NAGOYA MEDICAL JOURNAL		名古屋	2013	51-55
明智龍男	一般身体疾患による気分障害	山口徹, 北原光夫, 福井次矢(編)	今日の治療指針	医学書院	東京	2013	868
明智龍男	精神症状マネジメント概論	日本緩和医療薬学会(編)	緩和医療薬学	南江堂	東京	2013	79
小川朝生	癌患者の心理的反応・サイコオンコロジー	小川修, 岡田裕作, 荒井陽一, 寺地敏郎, 松田公志, 篠善行, 羽瀬友則	ベッドサイド泌尿器科学改定第4版	南江堂	東京	2013	617-620
小川朝生	意識障害(せん妄)	日本緩和医療薬学会	緩和医療薬学	南江堂	東京	2013	80-81
小川朝生	がん領域における抑うつの現状と対応	村松公美子, 伊藤弘人	身体疾患患者精神的支援ストラテジー	NOVA出版	東京	2013	23-27
小川朝生	入院患者の不眠に注意	小川修, 谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一歩	羊土社	東京	2013	27-32
小川朝生	せん妄を発症する疑いがある場合	小川修, 谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一歩	羊土社	東京	2013	156-157
小川朝生	せん妄になってしまった場合	小川修, 谷口充孝	内科医のための不眠診療はじめの一歩	羊土社	東京	2013	158-160
三木恵美, 岡村仁(監訳)			がんと緩和ケアの作業療法	三輪書店	東京	2013	
岡村仁	精神医学概説	奈良 熟, 富樫誠二, 仙波浩幸, 山本大誠	心理・精神領域の理学療法	医歯薬出版社株式会社	東京	2013	14-17
岡村仁	精神症状	島崎寛将, 倉都滋之, 山崎圭一, 江藤美和子	緩和ケアが主体となる時期のがんのリハビリテーション	中山書店	東京	2013	42-47
岡村仁	生下時体重が重いと乳癌発症リスクが高いのか	日本乳癌学会	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン ②疫学・診断編 2013年版	金原出版株式会社	東京	2013	28-29

岡村仁	夜間勤務は乳癌発症リスクを増加させるか	日本乳癌学会	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン ②疫学・診断編 2013年版	金原出版株式会社	東京	2013	44-46
岡村仁	電磁波は乳癌発症リスクを増加させるか	日本乳癌学会	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン ②疫学・診断編 2013年版	金原出版株式会社	東京	2013	47-49
岡村仁	乳癌発症リスクに関連する心理社会的要因はあるか	日本乳癌学会	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン ②疫学・診断編 2013年版	金原出版株式会社	東京	2013	50-52
岡村仁	心理社会的介入は乳癌患者に有用か	日本乳癌学会	科学的根拠に基づく乳癌診療ガイドライン ②疫学・診断編 2013年版	金原出版株式会社	東京	2013	132-134
村上好恵, <u>岡村仁</u> (訳)	遺伝性腫瘍外来における心理療法	内富庸介, 大西秀樹, 藤澤大介 (監訳)	がん患者心理療法ハンドブック	医学書院	東京	2013	329-347
大西秀樹, 他	悪性腫瘍と心の関係	宮岡等	脳と心のプライマリケア	シナジー	東京	2013	250-264
大西秀樹, 他	せん妄がおこったら	平原左斗司, 茅根義和	チャレンジ 在宅がん緩和ケア	南山堂	東京	2013	119-127
宮下光令 (編集), 森田達也 (医学監修), 他	ナーシング・グラフィカ成人看護学⑦	宮下光令 (編集), 森田達也 (医学監修), 他	緩和ケア	メディカ出版	大阪	2013	
日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会, 森田達也		日本緩和医療学会 緩和医療ガイドライン作成委員会	終末期がん患者の輸液療法に関するガイドライン 2013年版	金原出版株式会社	東京	2013	
森田達也	緩和ケア普及のための地域プロジェクト (OPTIM-study.) から得られたものをどう生かすか	(財)日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団 「ホスピス緩和ケア白書」編集委員会	ホスピス緩和ケア白書2013	(財)日本ホスピス・緩和ケア研究振興財団	東京	2013	28-37
木澤義之, 森田達也, 他		木澤義之, 森田達也, 他	3ステップ実践緩和ケア	青海社	東京	2013	

日本アプライド・セラピューティクス学会, 森田達也		日本アプライド・セラピューティクス学会	2ページで理解する標準薬物治療ファイル	南江堂	東京	2013	
---------------------------	--	---------------------	---------------------	-----	----	------	--

雑誌（外国語）

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
Akechi T, Okamura H, Shimizu K, Uchitomi Y, et al	Gender differences in factors associated with suicidal ideation in major depression among cancer patients	Psychooncology	19	384-389	2010
Asai M, Akechi T, Shimizu K, Ogawa A, Uchitomi Y, et al	Psychiatric disorders and stress factors experienced by staff members in cancer hospitals: a preliminary finding from psychiatric consultation service at National Cancer Center Hospitals in Japan	Palliat Support Care	8	291-295	2010
Asai M, Uchitomi Y, et al	Psychological states and coping strategies after bereavement among the spouses of cancer patients: a qualitative study	Psychooncology	19	38-45	2010
Ishida M, Onishi H, Uchitomi Y, et al	Bereavement dream? Successful antidepressant treatment for bereavement-related distressing dreams in patients with major depression	Palliat Support Care	8	95-98	2010
Kishimoto Y, Uchitomi Y, et al	Kana Pick-out Test and brain perfusion imaging in Alzheimer's disease	Int Psychogeriatr		1-8	2010
Matsumoto Y, Shimizu K, Uchitomi Y, et al	Suicide associated with corticosteroid use during chemotherapy: case report	Jpn J Clin Oncol	40	174-176	2010
Nakaya N, Uchitomi Y, et al	Personality traits and cancer risk and survival based on Finnish and Swedish registry data	Am J Epidemiol	172	377-385	2010
Nakaya N, Uchitomi Y, et al	Increased risk of severe depression in male partners of women with breast cancer	Cancer	116	5527-5534	2010
Ogawa A, Shimizu K, Uchitomi Y, et al	Involvement of a psychiatric consultation service in a palliative care team at the Japanese cancer center hospital	Jpn J Clin Oncol	40	1139-1146	2010
Shimizu K, Ogawa A, Uchitomi Y, et al	Feasibility and usefulness of the 'Distress Screening Program in Ambulatory Care' in clinical oncology practice	Psychooncology	19	718-725	2010
Akechi T, et al	Anticipatory nausea among ambulatory cancer patients undergoing chemotherapy: Prevalence, associated factors, and impact on	Cancer Sci	101(1-2)	2596-2600	2010

	quality of life.				
Akechi T, et al	Delirium training program for nurses.	Psychosomatics	51(2)	106-111	2010
Katsumata R, Akechi T, et al	A case with Hodgkin lymphoma and fronto-temporal lobular degeneration (FTLD)-like dementia facilitated by chemotherapy.	Jpn J Clin Oncol	40(4)	365-368	2010
Azuma H, Akechi T, et al	Paroxysmal nonkinesigenic dyskinesia with depression treated by bilateral electroconvulsive therapy.	J Neuropsychiatry Clin Neurosci	22(3)	352d e6 -352 e6	2010
Ando M, Morita T, Akechi T, et al	Efficacy of short-term life-review interviews on the spiritual well-being of terminally ill cancer patients.	J Pain Symptom Manage	39(6)	993-1002	2010
Akazawa T, Akechi T, Morita T, et al	Self-perceived burden in terminally ill cancer patients: a categorization of care strategies based on bereaved family members' perspectives.	J Pain Symptom Manage	40(2)	224-234	2010
Ando M, Morita T, Akechi T	Factors in the short-term life review that affect spiritual well-being in terminally ill cancer patients.	J Hosp Palliat Nurs	12	305-311	2010
Matsumoto Y, Shimizu K, Uchitomi Y, et al	Suicide associated with corticosteroid use during chemotherapy: case report.	Jpn J Clin Oncol	40	174-176	2010
Ozono S, Okamura H, et al	Psychological distress related to patterns of family functioning among Japanese childhood cancer survivors and their parents.	Psycho-Oncology	19	545-552	2010
Funaki Y, Okamura H, et al	Effect of exercise on a speed feedback therapy system in elderly persons.	Phys Occup Ther Geriatr	28	131-143	2010
Hanaoka H, Okamura H, et al	Psychosocial factors that influence the effects of obesity improvement programs.	J Rural Med	5	175-183	2010
Shinjo T, Morita T, et al	Care for the Bodies of Deceased Cancer Inpatients in Japanese Palliative Care Units.	J Palliat Med	13	27-31	2010
Shinjo T, Morita T, et al	Care for imminently dying cancer patients: family members' experiences and recommendations.	J Clin Oncol	28	142-148	2010
Okamoto T, Morita T, et al	Religious care required for Japanese terminally ill patients with cancer from the perspective of bereaved family members.	Am J Hosp Palliat Med	27	50-54	2010
Nakazawa Y, Morita T, et al	The palliative care self-reported practices scale and the palliative care difficulties scale: reliability and validity of two scales evaluating self-reported practices and difficulties experienced in	J Palliat Med	13	427-437	2010

	palliative care by health professionals.				
Hyodo I, <u>Morita T</u> , et al	Development of a predicting tool for survival of terminally ill cancer patients.	Jpn J Clin Oncol	40	442–448	2010
Ise Y, <u>Morita T</u> , et al	Role of the community pharmacy in palliative care: a nationwide survey in Japan.	J Palliat Med	13	733–737	2010
Ando M, <u>Morita T</u> , et al	Value of religious care for relief of psycho-existential suffering in Japanese terminally ill cancer patients: the perspective of bereaved family members.	Psychooncology	19	750–755	2010
Yamada R, <u>Morita T</u> , et al	Patient-reported usefulness of peripherally inserted central venous catheters in terminally ill cancer patients.	J Pain Symptom Manage	40	60–66	2010
Hisanaga T, <u>Morita T</u> , et al	Multicenter prospective study on efficacy and safety of octreotide for inoperable malignant bowel obstruction.	Jpn J Clin Oncol	40	739–745	2010
Igarashi A, <u>Morita T</u> , et al	Changes in medical and nursing care after admission to palliative care units: a potential method for improving regional palliative care.	Support Care Cancer	18	1107–1113	2010
Ando M, <u>Morita T</u> , et al	Effects of bereavement life review on spiritual well-being and depression.	J Pain Symptom Manage	40	453–459	2010
Choi J, <u>Morita T</u> , et al	Preference of place for end-of-life cancer care and death among bereaved Japanese families who experienced home hospice care and death of a loved one.	Support Care Cancer	18	1445–1453	2010
Yamagishi A, <u>Morita T</u> , et al	The care strategy for families of terminally ill cancer patients who become unable to take nourishment orally: Recommendations from a nationwide survey of bereaved family members' experiences.	J Pain Symptom Manage	40	671–683	2010
Sugiyama K, <u>Nakaya N</u> , et al	Coffee consumption and mortality due to all causes, cardiovascular disease, and cancer in Japanese women.	J Nutr	140(5)	1007–1013	2010
Shimizu K, <u>Nakaya N</u> , Ogawa A, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Treatment response to psychiatric intervention and predictors of response among cancer patients with adjustment disorders.	J Pain Symptom Manage	41(4)	684–691	2011
Haraguchi T, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Coexistence of TDP-43 and tau pathology in neurodegeneration with brain iron accumulation type 1 (NBIA-1, formerly Hallervorden-Spatz syndrome).	Neuropathology	31(5)	531–539	2011

Ito T, <u>Shimizu K</u> , <u>Ogawa A</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Usefulness of pharmacist-assisted screening and psychiatric referral program for outpatients with cancer undergoing chemotherapy.	Psychooncology	20(6)	647-654	2011
Ishida M, <u>Onishi H</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Psychiatric disorders in patients who lost family members to cancer and asked for medical help: descriptive analysis of outpatient services for bereaved families at Japanese cancer center hospital.	Jpn J Clin Oncol	41(3)	380-385	2011
Terada S, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Suicidal ideation among patients with gender identity disorder.	Psychiatry Res	190(1)	159-162	2011
Kishimoto Y, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Kana Pick-out Test and brain perfusion imaging in Alzheimer's disease.	Int Psychogeriatr	23(4)	546-553	2011
Terada S, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Perseverative errors on the Wisconsin Card Sorting Test and brain perfusion imaging in mild Alzheimer's disease.	Int Psychogeriatr		1-8	2011
Kobayakawa M, <u>Akechi T</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Serum Brain-derived Neurotrophic Factor and Antidepressant-naïve Major Depression After Lung Cancer Diagnosis.	Jpn J Clin Oncol	41(10) 37	1233-12 37	2011
Ando M, <u>Morita T</u> , <u>Akechi T</u> , et al	A qualitative study of mindfulness-based meditation therapy in Japanese cancer patients.	Support Care Cancer	19(7)	929-933	2011
Uchida M, <u>Akechi T</u> , et al	Patients' supportive care needs and psychological distress in advanced breast cancer patients in Japan.	Jpn J Clin Oncol	41(4)	530-536	2011
Sagawa R, <u>Akechi T</u> , et al	Case of intrathecal baclofen-induced psychotic symptoms.	Psychiatry Clin Neurosci	65	300-301	2011
Kinoshita Y, <u>Akechi T</u> , et al	Psychotic-like experiences are associated with violent behavior in adolescents.	Schizophr Res	126	245-251	2011
Furukawa TA, <u>Akechi T</u> , et al	Relative indices of treatment effect may be constant across different definitions of response in schizophrenia trials.	Schizophr Res	126	212-219	2011
<u>Akechi T</u> , et al	Social anxiety disorder as a hidden psychiatric comorbidity among cancer patients.	Palliat Support Care	9	103-105	2011
<u>Akechi T</u> , et al	Patient's perceived need and psychological distress and/or quality of life in ambulatory breast cancer patients in Japan.	Psychooncology	20	497-505	2011
Furukawa T, <u>Akechi T</u> , et al	Strategic Use of New generation antidepressants for Depression: SUND study protocol.	Trials	12(116)		2011
Torii K, <u>Akechi T</u> , et al	Reliability and validity of the Japanese version of the Agitated Behaviour in Dementia Scale in	Psychogeriatrics	11	212-220	2011

	Alzheimer's disease: three dimensions of agitated behaviour in dementia.				
Okuyama T, <u>Akechi T</u> , et al	Oncologists' recognition of supportive care needs and symptoms of their patients in a breast cancer outpatient consultation.	Jpn J Clin Oncol	41	1251-1258	2011
Azuma H, <u>Akechi T</u> , et al	Ictal physiological characteristics of remitters during bilateral electroconvulsive therapy.	Psychiatry Res,	185(3)	462-464	2011
Ando M, <u>Morita T</u> , <u>Akechi T</u> , et al	Development of a Japanese benefit finding scale (JBFS) for patients with cancer.	Am J Hosp Palliat Care	28(3)	171-175	2011
Ueyama E, <u>Ogawa A</u> , et al	Chronic repetitive transcranial magnetic stimulation increases hippocampal neurogenesis in rats.	Psychiatry Clin Neurosci	65(1)	77-81	2011
<u>Okamura H</u>	Importance of rehabilitation in cancer treatment and palliative medicine.	Jpn J Clin Oncol	41	733-738	2011
Inoue S, <u>Okamura H</u> , et al	Assessment of the efficacy of foot baths as a means of improving the mental health of nurses: a preliminary report.	J Health Sci Hiroshima Univ	9	27-30	2011
Inoue M, <u>Okamura H</u> , et al	Evaluation of the effectiveness of a group intervention approach for nurses exposed to violent speech or violence caused by patients: a randomized controlled trial.	ISRN Nursing	Volume 2011	Article ID 325614, 8 pages	2011
Ohnishi N, <u>Okamura H</u> , et al	Relationships between roles and mental states and role functional QOL in breast cancer outpatients.	Jpn J Clin Oncol	41	1112-1118	2011
Chujo M, <u>Okamura H</u> , et al	Psychological factors and characteristics of recurrent breast cancer patients with or without psychosocial group therapy intervention.	Yonago Acta medica	54	65-74	2011
<u>Yamashita M</u> , <u>Okamura H</u>	Association between efficacy of self-management to prevent recurrences of depression and actual episodes of recurrence: a preliminary study.	Int J Psychol Stud	2	217-226	2011
Wada M, <u>Onishi H</u> , et al	Drug-induced akathisia as a cause of distress in spouse caregivers of cancer patients.	Palliative and Supportive Care	9(2)	209-212	2011
Yoshida S, <u>Morita T</u> , et al	Experience with prognostic disclosure of families of Japanese patients with cancer.	J Pain Symptom Manage	41(3)	594-603	2011
Matsuo N, <u>Morita T</u> , et al	Efficacy and undesirable effects of corticosteroid therapy experienced by palliative care specialists in Japan: A nationwide survey.	J Palliat Med	14(7)	840-845	2011

Hirai K, <u>Morita T</u> , et al	Public awareness, knowledge of availability, and readiness for cancer palliative care services: A population-based survey across four regions in Japan.	J Palliat Med	14(8)	918–922	2011
Otani H, <u>Morita T</u> , et al	Burden on oncologists when communicating the discontinuation of anticancer treatment.	Jpn J Clin Oncol	41(8) 6	999–100	2011
Ando M, <u>Morita T</u> , et al	Factors that influence the efficacy of bereavement life review therapy for spiritual well-being: a qualitative analysis.	Support Care Cancer	19(2)	309–314	2011
Akechi T, <u>Morita T</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Good death in elderly adults with cancer in Japan based on perspectives of the general population.	J Am Geriatr Soc	60(2)	271–276	2012
Shirai Y, <u>Ogawa A</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Patients' perception of the usefulness of a question prompt sheet for advanced cancer patients when deciding the initial treatment: a randomized, controlled trial.	Psychooncology	21(7)	706–713	2012
Terada S, <u>Uchitomi Y</u> .	School refusal by patients with gender identity disorder.	Gen Hosp Psychiatry	34(3)	299–303	2012
Takeda N, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Creutzfeldt-Jakob disease with the M232R mutation in the prion protein gene in two cases showing different disease courses: a clinicopathological study.	J Neurol Sci	15;312 (1–2)	108–116	2012
Shimizu K, <u>Nakaya K</u> , <u>Akechi T</u> , <u>Ogawa A</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Clinical biopsychosocial risk factors for depression in lung cancer patients: a comprehensive analysis using data from the Lung Cancer Database Project.	Ann Oncol,	23(8) 79	1973–19	2012
Saito-Nakaya K, <u>Nakaya K</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Stress and survival after cancer: a prospective study of a Finnish population-based cohort.	Cancer Epidemiol	36(2)	230–235	2012
Oshima E, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Frontal assessment battery and brain perfusion imaging in Alzheimer's disease.	Int Psychogeriatr	24(6) 1	994–100	2012
Ogawa A, Shimizu K, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Availability of psychiatric consultation-liaison services as an integral component of palliative care programs at Japanese cancer hospitals.	Jpn J Clin Oncol	42(1)	42–52	2012
Ishida M, <u>Onishi H</u> , <u>Uchitomi Y</u> , et al	Psychological Distress of the Bereaved Seeking Medical Counseling at a Cancer Center.	Jpn J Clin Oncol	42(6)	506–512	2012
Asai M, <u>Uchitomi Y</u> , et al	Psychological states and coping strategies after bereavement among spouses of cancer patients: a quantitative study in Japan.	Support Care Cancer	20(12) 03	3189–32	2012

<u>Yoshida, H.</u> <u>Uchitomi, Y.</u> , et al	Validation of the revised Addenbrooke's Cognitive Examination (ACE-R) for detecting mild cognitive impairment and dementia in a Japanese population.	Int Psychogeriatr	24(1)	28-37	2012
<u>Inoue S.</u> <u>Uchitomi Y.</u> , et al	A case of adult-onset adrenoleukodystrophy with frontal lobe dysfunction: a novel point mutation in the ABCD1 gene.	Intern Med	51(11)	1403-1406	2012
<u>Yamaguchi T.</u> <u>Morita T.</u> , <u>Uchitomi Y.</u> , et al	Effect of parenteral hydration therapy based on the Japanese national clinical guideline on quality of life, discomfort, and symptom intensity in patients with advanced cancer.	J Pain Symptom Manage	43(6)	1001-1012	2012
<u>Akechi T.</u> , et al	Clinical Indicators of Depression among Ambulatory Cancer Patients Undergoing Chemotherapy	Jpn J Clin Oncol	42	1175-1180	2012
<u>Akechi T.</u> , et al	Perceived needs, psychological distress and quality of life of elderly cancer patients.	Jpn J Clin Oncol	42	704-710	2012
<u>Akechi T.</u> , <u>Morita T.</u> , et al	Dignity therapy: Preliminary cross-cultural findings regarding implementation among Japanese advanced cancer patients.	Palliat Med	26	768-769	2012
<u>Akechi T.</u>	Psychotherapy for depression among patients with advanced cancer.	Jpn J Clin Oncol	42	1113-1119	2012
<u>Yamada A.</u> , <u>Akechi T.</u> , et al	Quality of life of parents raising children with pervasive developmental disorders.	BMC Psychiatry	12	119	2012
<u>Watanabe N.</u> , <u>Akechi T.</u> , et al	Deliberate self-harm in adolescents aged 12-18: a cross-sectional survey of 18,104 students.	Suicide Life Threat Behav	42	550-560	2012
<u>Shimodera S.</u> , <u>Akechi T.</u> , et al	The first 100 patients in the SUN(“ ”)D trial (strategic use of new generation antidepressants for depression): examination of feasibility and adherence during the pilot phase.	Trials	13	80	2012
<u>Kinoshita K.</u> , <u>Akechi T.</u> , et al	Not only body weight perception but also body mass index is relevant to suicidal ideation and self-harming behavior in Japanese adolescents.	J Nerv Ment Dis	200	305-309	2012
<u>Hirai K.</u> , <u>Akechi T.</u> , et al	Problem-Solving Therapy for Psychological Distress in Japanese Early-stage Breast Cancer Patients.	Jpn J Clin Oncol	42	1168-1174	2012
<u>Ando M.</u> , <u>Morita T.</u> , <u>Akechi T.</u> , et al	Factors in narratives to questions in the short-term life review interviews of terminally	Palliat Support Care	10	83-90	2012

	ill cancer patients and utility of the questions.				
Yokoi T, <u>Okamura H</u> , et al	Conditions associated with wandering in people with dementia from the viewpoint of self-awareness: Five case reports	Am J Alzheimers Dis Other Demen	27	162-170	2012
Yokoi T, <u>Okamura H</u> , et al	Investigation of eating actions of people with dementia from the viewpoint of self-awareness.	Am J Alzheimers Dis Other Demen	27	228-237	2012
Niiyama E, <u>Okamura H</u>	Effects of group therapy focused on the cognitions of new female nurses who experienced violent language and violent acts in the workplace.	インターナショナル Nurs Care Res 11: 33-42	11	33-42	2012
Niiyama E, <u>Okamura H</u>	Effects of group therapy focused on the coping strategies of new female nurses who experienced violent language and violent acts from patients.	インターナショナル Nurs Care Res	11	43-52	2012
Niiyama E, <u>Okamura H</u>	Effects of group therapy focused on the cognitions of new female nurses who experienced violent language and violent acts by patients.	インターナショナル Nurs Care Res	11	83-92	2012
Niiyama E, <u>Okamura H</u>	Relationship between adult children property and self esteem of nursing students.	インターナショナル Nurs Care Res	11	93-99	2012
Tada Y, <u>Onishi H</u> , et al	Psychiatric Disorders in Cancer Patients at a University Hospital in Japan: Descriptive analysis of 765 psychiatric referrals.	Japanese Journal of Clinical Oncology	42(3)	183-188	2012
Yamagishi A, <u>Morita T</u> , et al	Providing palliative care for cancer patients: The views and exposure of community general practitioners and district nurses in Japan.	J Pain Symptom Manage	43(1)	59-67	2012
<u>Morita T</u> , et al	A region-based palliative care intervention trial using the mixed-method approach: Japan OPTIM study.	BMC Palliat Care	11(1)	2	2012
Igarashi A, <u>Morita T</u> , et al	A scale for measuring feelings of support and security regarding cancer care in a region of Japan: A potential new endpoint of cancer care.	J Pain Symptom Manage	43(2)	218-225	2012
Yamaguchi T, <u>Morita T</u> , et al	Longitudinal follow-up study using the distress and impact thermometer in an outpatient chemotherapy setting.	J Pain Symptom Manage	43(2)	236-243	2012